



☆第19回  
 ☆発行 医療法人 愛の会  
 下関市長府才川2丁目21-2  
 TEL.083-248-0254  
 FAX.083-248-0441  
<http://www.tip.ne.jp/koufuen/>  
 ☆印刷 株式会社アート



「わっしょい！わっしょい！」神輿の威勢の良いかけ声を皮切りに今年も秋まつりが始まりました。  
 今年は「才川二丁目の夕日」と題し、昭和レトロの雰囲気を感じてもらえるような飾りつけや催し物にこだわりました。  
 懐かしのあの駄菓子を手にした方や職員によるパン



下演奏で、昭和の象徴、あの名曲を聴いた方々から「懐かしいわあ」との声をたくさんいただきました、職員一同、大変うれしく感じています。  
 また、お祭りならではの「たこ焼き」や「焼きそば」のソースが焦げた匂いもよい一層秋まつりを盛り上げてくれました。



医療法人愛の会

◆光風園病院◆

●診療科目  
 内科、呼吸器科、循環器科、皮膚科  
 リハビリテーション科  
 ●病棟  
 回復期リハビリテーション病棟：50床  
 特殊疾患病棟……………60床  
 医療療養病棟……………60床  
 介護療養病棟……………40床

●スタッフ数  
 医師7人、看護・介護スタッフ142人、リハビリスタッフ27人、その他67人、合計243人  
 【お問い合わせ先】TEL083-248-0254

◆介護老人保健施設 さくら寮◆  
 ●サービス内容  
 入所療養介護、短期入所療養介護、通所リハビリテーション  
 ●入所定員 50人  
 ●通所定員 20人(二日につき)  
 ●スタッフ数  
 医師1人、看護・介護スタッフ22人、リハビリスタッフ4人、その他8人、合計35人  
 【お問い合わせ先】TEL083-248-5211

◆光風園訪問看護ステーション◆  
 ●サービス内容  
 病状の観察、清潔援助、食事指導・管理、排泄の介助・管理、カテーテル等の管理と床ずれの予防・処置等ご家族への介護支援・相談  
 ●スタッフ数  
 看護師4人  
 【お問い合わせ先】TEL083-248-5588

◆光風園病院 リハビリテーション◆  
 ●サービス内容  
 ご自宅に訪問し、必要なリハビリテーションを行います。  
 ●スタッフ数  
 医師1人、リハビリスタッフ3人、その他1人、合計5人  
 【お問い合わせ先】TEL083-248-0254

◆光風園病院◆  
 ●サービス内容  
 ご自宅に訪問し、必要なリハビリテーションを行います。  
 ●スタッフ数  
 医師1人、リハビリスタッフ3人、その他1人、合計5人  
 【お問い合わせ先】TEL083-248-0254





# さくら寮だより



## さくら寮は開設 15周年を迎えました

7月12日に、さくら寮の開設15周年記念行事を開催しました。

今年は、入所の方に加え通所リハ利用者の方も参加され、盛大に行われました。

「和」をテーマにした職員の手作りの会場で、ボランティアの方に、民謡・舞踊・津軽三味線を披露していただきました。一緒に民謡を歌い、すばらしい踊りにうっとりされ、津軽三味線には圧倒されながらも、体でリズムをとりながら楽しまれていました。感動されて涙を流される方もおられ、皆さん大変喜ばれていました。

## 大会に行ってきました

### 全国介護老人保健施設大会 (8月27日～29日)

参加者5千数百名という大規模な大会が京都で開催され、さくら寮からも6名が参加し2名が研究発表を行いました。清水寺の森清範貫主や「がんばらない」等の著書で有名な鎌田實氏らの講演をお聞きしたり、パネルディスカッション、シンポジウム等を通して、普段とは違う角度から自分達の仕事を省み、また他施設の取り組みやその成果を知り、意見交換・情報収集等で様々な学びを得ることができました。この学びを生かしてご利用者の皆様が心地よく毎日が過ごせるよう頑張っていきたいと思えます。



### 全国デイケア大会 (9月12日～13日)

第18回全国デイケア研究大会が北海道厚生年金会館ウエルシティ札幌にて開催され、さくら寮からも3名が参加しました。

「高齢者の尊厳あるケアを目指して」「接偶向上に向けて」といった講演・研究発表ではケアの工夫、リハビリ

在宅で暮らす高齢者が一日でも長く安心して生活できるように、心を新たにしていきたいと思います。

### 介護老人保健施設中四国ブロック大会 (7月25日)

第3回介護老人保健施設中四国ブロック大会が7月25日にホテルクレメント徳島にて開催されました。

昨年よりも1日短縮されて行われましたがその内容は濃く、2人の講師のお話や他施設の研究発表はどれも勉強になるものばかりでした。

さくら寮からは転倒などの事故に対して、リハビリスタッフとケアスタッフが一緒にどうして原因や対策を立てるといふ、昨年からの開始した取り組みについて結果を交えて発表させていただきました。

大会で学んだ事を活かし、今後の活動に役立てて行きたいと思えます。





## 回復期リハビリテーション病棟が 50床に増えました



2年前にベッド数24床でスタートした回復期リハビリテーション病棟が、入院希望の多くのお声に応えるために、8月1日から50床に増えました。50名の患者様に十分なりハビリテーションを行うため、医師2名、看護師14名、介護職16名、リハビリスタッフ17名、医療相談員2名と、大幅にスタッフも増やしました。

また、1日も早く患者様に良くなってもらうために、今年から、正月も休まずに365日毎日2〜3時間の集中リハビリテーションを行う体制を整えました。

こうした取り組みの結果、在宅復帰率80%以上と優秀な治療成績や重症の患者様にもしっかりと治療を行っている事が評価され、今年4月には山口県で最初に「回復期リハビリテーション病棟入院料」と「重症加算」を取得する事ができました。

最新の治療法について学ぶため

に、多くのスタッフが全国の学会などに参加して勉強しています。最近では、光風園病院の研究発表を聞いた方たちから高く評価していただき、全国の病院から研修や見学に來られています。また、副院長の木下が日本慢性期医療協会の回復期リハビリテーション委員会の委員を拝命するなど、私たちの取り組みは全国的にも評価されつつあります。

「障害をもった患者様とご家族が、自分の望む場所で、安心して安全に、生き生きと生活できるように多職種が協力して支援する」を合言葉にこれからもスタッフ一同、一人でも多くの患者様のお役に立てるよう力を合わせていきます。



## 第16回全国療養病床協会 全国研究会福岡大会

平成20年7月3日、4日の両日、第16回全国療養病床協会 全国研究会福岡大会が開催されました。

会場はJALシーホークリゾート福岡で、シンポジウムをはじめ多くの演題発表がありました。当院からは医師、看護師、薬剤師、栄養士、リハビリ等多職種、総勢37名が参加し、9名がそれぞれのセッションでの研究発表となりました。

今年「抑制廃止福岡宣言」から10年目の区切りの年で、日本療養病床協会の名称を日本慢性期医療協会と変更し、思いも新たにしている大会でした。



## 当院では外部からも研修生や 実習生を受け入れています。



当院では職員向けの研修だけでなく、山口大学医学部や医療系専門学校などから多くの研修生や実習生を受け入れています。

今回は、平成20年7月に2週間にわたり東2病棟(認知症病棟)および西2病棟(特殊疾患病棟)で実習を行った山本レオン健太さん(ルーマニアの医学部2年生)をご紹介します。山本さんはお母様が日本人で、言葉の壁もなく日本について学ぶ機会も多くありました。このため、すぐに患者様やスタッフとうちとけ、熱心に実習していました。

光風園病院で慢性期医療の現場を体験した印象を聞きました。  
山本さん「これまで色々な国で実習をしたが、ここは特別です。スタッフと患者様の距離が近い気がしました。そして医師、看護師、ケアワーカーが自由に意見交換していて壁がない事におどろきました。

好きな日本食は納豆、これから勉強が大変ですが、患者様の気持ちかわかる医師になりたいです。

### ●当院スタッフの感想

とても誠実で実習生とは思えないほど患者様にやさしく声をかけ、寄り添う姿が印象的でした。きっとすばらしい医師になると思います。

(東2病棟 石井看護科長談)





**医学  
ひとくち  
メモ**

**第19回 — 肺年齢 —**



光風園病院 副院長 藤田 博司

恒例の秋まつりも終わり、少しずつ涼しくなってきましたが、皆さんお元気ですか。また、風邪や肺炎の流行る冬が近くなってきましたね。

ところで、肺の病気といえば皆さんは「肺年齢」という言葉をご存知ですか。これは、日本呼吸器学会が肺の健康状態を知る目安として考案した指標です。肺の機能は健康な人でも20歳代をピークに、加齢とともに低下していきますが、人によっては喫煙や大気汚染、あるいは肺の病気のために、その低下が普通の人より早くなることがあります。同性、同年齢の人に比べて自分の肺の健康状態がどの程度であるかを知るのに有用です。

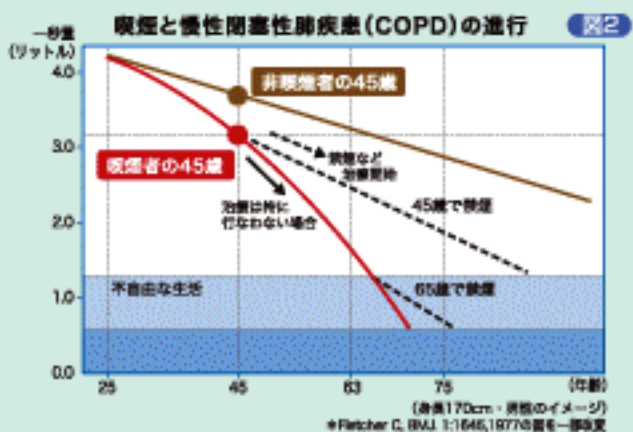
肺年齢を測るには、呼吸器専門の医療機関で肺機能検査を受けることが必要です。検査方法は簡単で、スパイロメーターという器械に出来るだけ早く息を吹き込むだけです(図1)。人が1秒間に吐くことの出来る息の量(1秒量)は、性別、年齢、身長で標準値が決まっています。そこであなた



図1

の1秒量が、同性で同じ身長の人何歳に該当するかが「肺年齢」です。図2に示しているように、喫煙をしていると45歳頃より肺年齢が進んでしまいます。咳や痰、息切れを自覚する前に「肺年齢」測定することで、肺機能の低下を早期に見つけ生活習慣を改善すると、現在日本に600万人いるといわれている慢性閉塞性肺疾患(肺気腫、慢性気管支炎)で酸素を吸うような、不自由な生活に陥らないですみます。

編集長はまだ若いから大丈夫だと思いますが、え、そろそろ肌年齢のほうが気になるって――。



**編集後記**

世界中が湧いた北京オリンピックが終わり、すっかり秋らしくなってきました。行楽の秋、食欲の秋、読書の秋…皆様はどのように過ごされる予定でしょうか。8月、9月と病棟編成の都合上、あわただしい日もあり、患者様ご家族へも迷惑をおかけいたしました。10月に入り秋まつりも終わり、病院の中も本来の落ち着きが戻ってくるのではないかと思います。病院の中や屋上から紅葉など季節の移り変わりをみるのができますので、ぜひゆっくり散策してみてください。

**消防避難訓練**

光風園病院では入院患者様の安全を守るため、火災を想定した避難訓練を毎月実施しています。写真は9月26日に行われた東2病棟の避難訓練の様子です。係の看護師の指示のもと、他病棟からたくさんの方の救助応援がかけつけました。また、8月26日には、夜間の職員集合訓練も行われました。これは連絡網に登録されている職員が火災時の救助のため、夜間でも自宅からかけつける訓練です。この日は19時30分から実施し、15名が病院に集合しました。このような事は日ごろ患者様にはお知らせはしていませんが、安全にかかわる事なので今回紹介させていただきました。



**第19回リハビリ教室**

**体験型リハビリ教室**

「もしも、片手・片足が動かなくなったら」脳卒中によって麻痺が残ると、生活はどのように変わるのでしょうか。前回に引き続き、参加された方々に麻痺の疑似体験をしていただきます。その体験によって、新しい発見が多くあるはずですよ。さあ、皆さんで体験してみましょう。

日時：平成20年11月29日(土) 14:00～15:00  
場所：長府東公民館 2階視聴覚室  
料金：無料  
服装：動きやすい服装  
その他：送迎はありません  
申し込み：光風園病院 総務部  
TEL 083-248-0254  
担当◎山西

申し込み締め切りは、11月22日(土)とさせていただきます。

後援：下関地域福祉リハビリテーション推進協議会